



01 移住定住促進住宅の状況について

12月号でもお伝えした移住定住促進住宅の2棟目の改修工事が始まりました。2階建木造一軒家、庭が広く畑と納屋付き物件となります。藪になっていた庭の整備が完了し、今後は屋根の塗装、内装の床工事、壁工事と続きます。村内外問わず入居希望者の公募を行う予定で、募集については春頃から開始する予定です。定住をご検討の方、Uターンを希望するご家族、ご親戚がいらっしゃる方は今後の動向をご確認ください。



i 移住定住のために利活用することを条件とし、利活用やお片付けのサポート、入居希望者の仲介などをさせていただきます。「まだ使えるけれど使っていない家がある」などございましたら、お気軽にご相談ください。

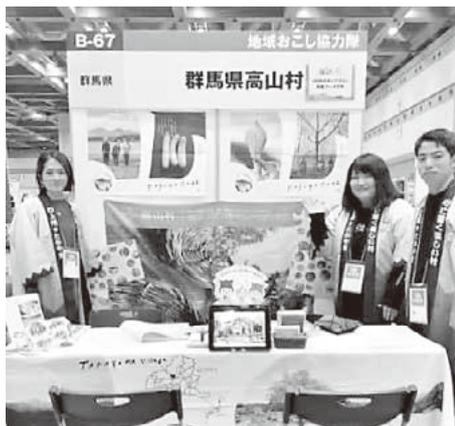
【お問い合わせ先】高山村役場地域振興課 担当 武田：☎0279-26-7944(直通)

02 移住定住支援活動のご報告

【JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2024】

全国約300の自治体が連携して行う移住・定住PRイベントが1月13日(土)・14日(日)に東京ビッグサイトで開催され、本村から地域おこし協力隊員の城・西條の2名が参加しました。

高山村ブースでは計20名近くの方と面談する機会をいただき、高山村の魅力や住みやすい生活環境、協力隊活動内容についてPRすることができました。また、移住検討者からの不安や悩みについても親身に対応し、「こんな地域があるなんて!」というお声までいただきました。



03 移住者の体験談を発信しています

引き続き、インターネットメディアで、高山村へ移住した先輩達のインタビュー記事を公開しています。これまで高山村に移住した人達にスポットをあて、高山村での生活や魅力を発信しています。ぜひWEBサイトにアクセスして目を通してみてください。

また、村外から高山村に住まいを移された方に対して、定期的にインタビューを実施しております。「あなたの移住・定住のお話」を教えてください。募集しております。

応募はこちらから



<https://x.gd/WnSzc>

こちら地域おこし協力隊

地域振興課



にしかど まみこ
西角 麻美子



昨年の秋に収穫したブドウを、長野の醸造所でワインにしています。発酵も無事に終わりもうしばらく寝かせて、今年の桜が咲く頃に瓶詰めする予定です。ブドウ畑は葉っぱもすっかりと落ちて、春に向けての剪定が始まったところです。

1本1本考えながらの剪定ですが、今年も高山村の1年間で表現できるように真剣に向き合っています。



収穫したブドウを除梗・粉碎器に入れている様子

くろいわ なりあき
黒岩 也晃



昨年の11月19日に、道の駅中山盆地で開催された秋の収穫感謝祭にイベントスタッフとして参加させていただきました。

私は、輪投げ・くじ引きのコーナーを担当させていただきました。くじ引きに使う景品の用意をはじめ、会場の準備や装飾をしました。当日はたくさんの方々にお越しいただき、大人から小さなお子様まで楽しんでいただけた一日となりました。



農林課

とくなが さとし
徳長 悟史



今、原木舞茸の栽培を学んでいます。原木の伐採から収穫までの工程は長く、大変な労力を要しますが、収穫した舞茸の大きさ、味ともに格別なものでした。

舞茸は、免疫力の向上や癌細胞の増殖を抑制する効果もあり、非常に優れた食材です。高山村は人を健康にする村だと思われるよう、今年も全力で頑張ります。



とさか いっしん
登坂 一心



地域おこし協力隊として活動を始めてから、半年以上の月日が経ちました。

主に有機農家さんのもとの農業研修をし、勉強させていただいている私ですが、今現在

は、お米やさつまいもの収穫が終わり、果樹の冬越しの準備などを行っております。

これからも、高山村でのさまざまなイベントなどでたくさんの方と関わる機会があると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

